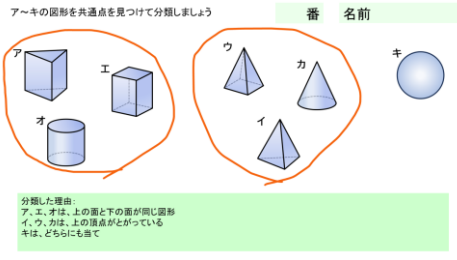
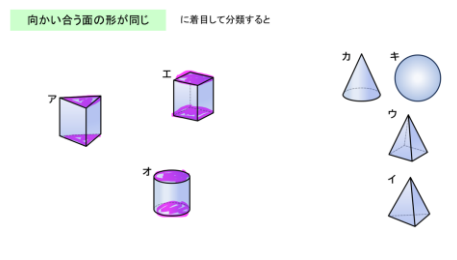
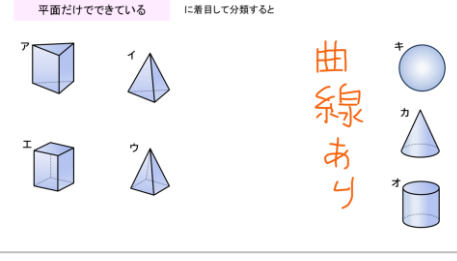



| 学年   | 教科等  | 単元等           | 活用アプリ        |
|--|--|---------------|--------------|
| 中1   | 数学   | 空間図形「いろいろな立体」 | プレゼンテーションソフト |
| 授業内容   | いろいろな立体を分類してみよう  |               |              |
| <b>準備：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート（共同編集用・個人用）を準備する。</li> <li>・共同編集用のワークシートファイルのスライドを人数分コピーして共同編集できる場所に保存する。</li> <li>・個人用のワークシートファイルを子供たちに配付する。</li> </ul>  | <div>共同編集用ワークシート 入力例</div>  <div>個人用ワークシート 入力例</div>  <div>平面だけでできている</div>  |               |              |
| <b>授業の流れ：</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. （共同編集用ワークシート）各自、ワークシートファイルを開く。</li> <li>2. （共同編集用ワークシート）指定されたスライドで、ワークシートにある図形を分類する。分類する際に着目した共通点を入力する。</li> <li>3. （共同編集用ワークシート）クラス全体で、分類の際に着目した部分を共有する。</li> <li>4. （個人用のワークシート）ワークシートを開き、全体で共有したことを元に、各自で「辺」「面」「頂点」の言葉を使い、着目する部分を明確にして分類する。</li> <li>5. （個人用のワークシート）2枚目以降のスライドに、1枚目とは別の着目する部分を明確にして分類する。<br/>※次時に、多面体、角柱、円柱、角錐、円錐などの意味を確認する。</li> </ol> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちがそれぞれの考えを表現しながら立体の分類を行い、共同編集機能を利用して他者の多様な考えを知ること、新たな気づきを得ることができます。</li> <li>・立体がいろいろな見方で分類できることを確認したうえで、立体の特徴を焦点化しながらあらためて分類を行います。</li> <li>・共通点やちがいを表現することで、空間図形の性質や意味の理解の定着を目指します。</li> </ul>  |               |              |
| サポート<br>おすすめ<br>ポイント   |  |               |              |